

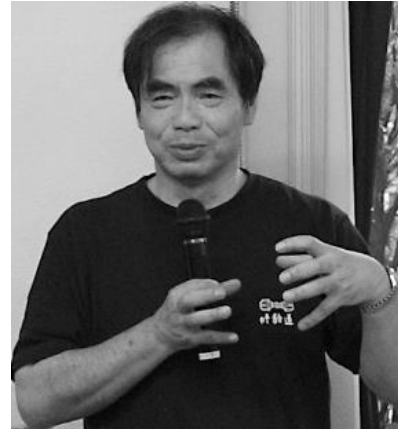
2017（平成 29）年度 浦和西高開放講座のご案内

## 斜面林 里山の哲学講座

### 哲学者・内山節さん講演会

# 「学ぶって何だろう」

2018年3月17日（土）午後1時半～4時半（開場1時）  
浦和西高校駐車場（斜面林前）天候次第では記念館 M1・M2



里山とは、人の手の入った森や林のことを指します。西高敷地北側に広がる斜面林も里山の一つです。自然と人間が交流する場所、自然科学と人文科学が交流する場所——そんなふうに里山をあらわすこともできます。

この西高斜面林に、自然と人間の関係に着目し思索をふかめてきた哲学者・内山節さんをお招きして「学ぶって何だろう」というテーマでお話いただくことになりました。

「学ぶ」という言葉が何を意味するかは、時代によっても、そして地域によっても一律ではありません。

家族や友人、地域からの学びもあるでしょうし、近年では、各種のボランティア活動やカルチャースクールなど新しい学びのスタイルも生まれています。

そういった「学び」のもつさまざまな側面について内山さんに語っていただきます。

もちろん、「なんで勉強しなくてはならないんだろう」「学ぶことの意味って何だろう」と悩む学生さんにとっては、とても身近なテーマです。

後半では、内山さんとの交流会も企画しています。たくさんの方々の参加をお待ちしております。

■プログラム＝13:00 開場／13:30～15:00 内山節さん講演／15:00～15:30 ちょっと長めの休憩（暖かい飲み物をお出します）／15:30～16:30 内山さんとの交流会

■対象＝生徒・PTA・後援会・教職員・斜面林友の会・西麗会・一般参加も可能です

■申し込み先＝メール:satoyama640801@gmail.com（担当・田口）

件名は「内山節さん講演会」、本文には、①お名前 ②連絡先 ③所属（後援会等）をお書きください。

※内山節さんのプロフィール 1950年、東京生まれ。哲学者。NPO法人 森づくりフォーラム代表理事。元立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科教授。著書『里という思想』（新潮選書）『いのちの場所』（岩波書店）『子どもたちの時間』（農文協）ほか多数。